

皆生温泉

皆生温泉は、米子市中心部から車で15分ほどの美しい海岸線に面した天然温泉地です。古くから漁村がありましたが、地元の漁師が砂浜から泡が出ているのに気付き、温泉を発見したのは1900年のことです。現在、皆生にはお手頃なものから豪華なものまで、約20軒の旅館やリゾートホテルがあり、宿泊と日帰り入浴が可能です。温泉と海水浴が同じ場所で楽しめる、日本でも数少ないリゾート地の一つです。

皆生は日本のトライアスロン発祥の地としても知られています。1981年以降、トライアスロンのオープンウォータースイミング、サイクリング、ランニングのためのスポーツ施設が整備されました。定期的にトレーニングが行われており、日本のトライアスロンのオリンピック選手がトレーニングに訪れています。海岸沿いを走る弓ヶ浜サイクリングコースは、皆生市と約16キロメートル西にある境港市を結んでいます。また、透明度の高い海と珍しいホタテの形をしたビーチではシュノーケリングを楽しむことができ、スタンドアップパドルボードやシーカヤックなどのマリニアクティビティも人気です。